

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

建物附属設備：定額法

什器備品：定額法

ソフトウェア：定額法

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

該当なし

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

該当なし

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物附属設備	742,284	162,645	579,639
什器備品	237,168	158,032	79,136
ソフトウェア	342,306	211,088	131,218
合計	1,321,758	531,765	789,993

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし